

令和4年11月15日
関東地方整備局
港湾空港部

記者発表資料

令和4年度 第1回「多摩川河口域における生物多様性環境検討会」を開催します

～汽水域における豊かな生物生息場の創出～

本検討会は、羽田空港に設置されている礫浅場をフィールドとして、生物多様性向上を図ることを目的として、実証試験による多様な環境の創出と管理方法を検討するため、国土交通省と環境省が連携した取組として開催しています。

礫浅場の設置から今年度で3年目となりますが、これまでモニタリング結果等報告に関し、有識者から意見を伺い取組を進めてきたところです。今回の検討会は、令和4年度夏までのモニタリング結果の報告や今後のフォローアップ等を議題とし検討するものです。

記

1. 日 時 : 令和 4 年 1 1 月 2 2 日 (火) 1 3 : 1 5 - 1 5 : 1 5
2. 場 所 : 関東地方整備局 横浜庁舎 1 4 階 1 4 1 ・ 1 4 2 会議室
(横浜市中区北仲通 5 - 5 7 横浜第 2 合同庁舎)
3. 次第・委員 : 別紙 - 1 のとおり
4. 取 材 等 : 検討会は非公開としますが、報道関係者のみ挨拶まで傍聴及び撮影が可能です。取材希望の場合は、別添「取材登録書」により 11 月 21 日 (月) 14 : 00 までに電子メールにてお申し込み下さい。

以上

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ

問い合わせ先

関東地方整備局 港湾空港部

事業継続計画官 岡島 達男 (おかじま たつお)

課長補佐 名嘉 元康 (なか もとやす)

TEL: 0 4 5 - 2 1 1 - 7 4 0 4

令和４年度 第１回 多摩川河口域における生物多様性環境検討会

１．開 会

２．議 事

(１) 前回検討会における指摘事項、主な意見等及び対応(案)について

(２) 礫浅場におけるモニタリング調査結果速報、

結果の評価と今後の課題(案)について

(３) 広報・活用について

(４) 次年度以降の調査・体制について

(５) その他

３．閉 会

委員名簿

区分	氏名	所属・役職
委員長	吉田 丈人	東京大学大学院 総合文化研究科 広域システム科学系 准教授
委員	矢部 徹	国立研究開発法人 国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター 生態系機能評価研究室 主任研究員
委員	中村 由行	元 横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院 教授
委員	岡田 知也	国土交通省 国土技術政策総合研究所 沿岸海洋・防災研究部 海洋環境研究室 室長
委員	佐藤 大樹	環境省 関東地方環境事務所 野生生物課長
委員	木村 尚	NPO 法人 海辺つくり研究会 理事・事務局長
関係者	中澤 圭一	環境省 自然環境局 野生生物課長
関係者	衛藤 謙介	国土交通省 港湾局 海洋・環境課長
関係者	森橋 真	国土交通省 関東地方整備局 港湾空港部長

(順不同、敬称略)